

令和5年7月30日

交通事故概況

令和5年6月末計上数(確定数)

警察本部交通部交通企画課

北海道の交通事故概況(6月末計上数(確定数))

1 令和5年6月中の交通事故発生状況

区分\内容	6月中		6月末	
	発生件数	前年比	発生件数	前年比
発生件数(件)	701	40	4,306	243
死者数(人)	10	5	43	0
傷者数(人)	813	37	5,077	305

[過去10年、6月中及び年間死者の推移]

区分\年別	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	R2年	R3年	R4年	過去平均		R5年
											10か年	5か年	
6月中死者	18	15	16	10	17	6	11	10	13	5	12	9	10
6月末死者	66	76	76	62	58	62	53	54	52	43	60	53	43
年間死者	184	169	177	158	148	141	152	144	120	115	151	134	—

都道府県別(6月中)

順位	1	2	3				
都道府県名	神奈川県	北海道	大阪府	愛知県	千葉県	埼玉県	広島県
死者数	14	10	9				

都道府県別(6月末)

順位	1	2	3	4	5	9
都道府県名	大阪府	愛知県	神奈川県	千葉県	東京都	北海道
死者数	81	72	58	57	52	43

2 交通死亡事故の発生状況

(1) 6月中の死亡事故(死者10人)

- 事故類型別：正面衝突が5人(50.0%)、車両単独が4人(40.0%)
- 道路別：国道が7人(70.0%)、道道、市町村道、その他の道路が各々1人(10.0%)
- 地形・道路形状別：非市街地カーブが5人(50.0%)、市街地直線が2人(20.0%)
- 発生時間別：10～12時が5人(50.0%)、8～10時が2人(20.0%)
- 第一当事者年齢別(第1当原付以上)：高齢運転者が8人(80.0%)、40歳の運転者が1人(10.0%)
- 第一当事者違反別(第1当原付以上)：前方不注意が8人(80.0%)、酒酔いが1人(10.0%)
- 死者年齢別：高齢者の死者が5人(50.0%)、50歳代の死者が2人(20.0%)

(2) 6月末の死亡事故(死者43人)

- 事故類型別：
 - ・ 人対車両が12人27.9%(うち歩行者妨害、前方不注意、安義のその他が各々3人25.0%)
 - ・ 正面衝突が12人27.9%(うち前方不注意が7人58.3%、操作不適が3人25.0%)
 - ・ 車両単独が12人27.9%(うち前方不注意が7人58.3%、最高速度が2人16.7%)
- 道路別：
 - ・ 国道が18人41.9%(うち正面衝突が8人44.4%、車両単独が5人27.8%)
 - ・ 道道が12人27.9%(うち出会い頭が5人41.7%、車両単独が3人25.0%)
 - ・ 市町村道が10人23.3%(うち人対車両が6人60.0%、車両単独が2人20.0%)
- 地形・道路別：
 - ・ 市街地交差点が14人32.6%(うち人対車両が8人57.1%、出会い頭が3人21.4%)
 - ・ 非市街地カーブが10人23.3%(正面衝突が7人70.0%、車両単独が3人30.0%)
- 発生時間別：
 - ・ 18～20時が8人18.6%(うち車両単独が4人50.0%、人対車両が2人25.0%)
 - ・ 10～12時が7人16.3%(正面衝突が5人71.4%、出会い頭が2人28.6%)
- 第一当事者年齢別(第1当原付以上)：
 - ・ 高齢運転者による死者が14人32.6%(うち正面衝突、車両単独が各々6人42.9%)
 - ・ 40歳代の運転者による死者が11人25.6%(うち人対車両が6人54.5%、出会い頭が4人36.4%)
- 第一当事者違反別(第1当原付以上)：
 - ・ 前方不注意が18人41.9%(うち正面衝突、車両単独が各々7人38.9%)
 - ・ 一時停止が4人9.3%(出会い頭が4人100.0%)
- 死者年齢別：
 - ・ 高齢者の死者が18人41.9%(うち人対車両が8人44.4%、車両単独が5人27.8%)
 - ・ 50歳代の死者が7人16.3%(うち正面衝突3人42.9%、人対車両が2人28.6%)
- シートベルト着用者：

自動車乗車中の死者27人中、シートベルト非着用者は6人(22.2%)であり、その内の3人は、シートベルトを装着していれば助かった可能性が高い。

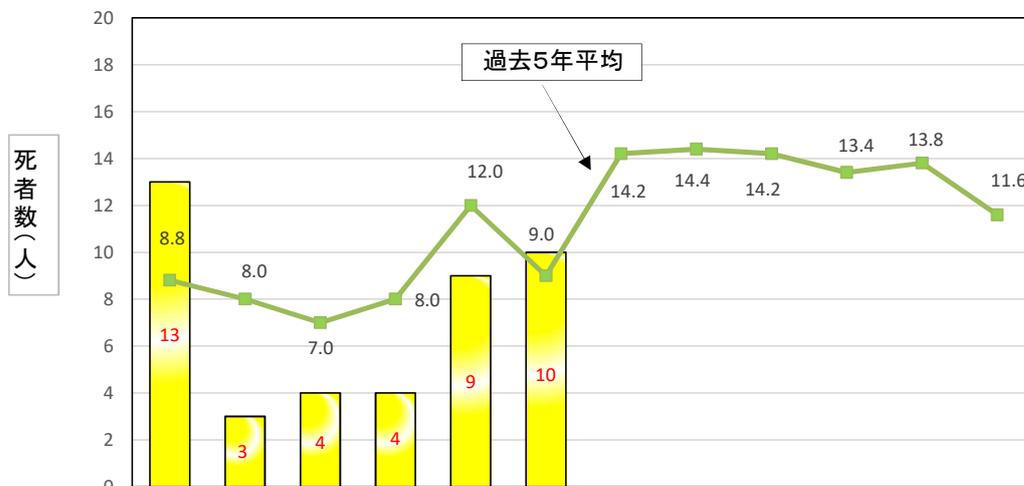
(3) 方面別発生状況

6月中の死者は函館方面が5人(50.0%)、札幌方面が4人(40.0%)、釧路方面が1人(10.0%)となっている。
 6月末の死者数は札幌方面が24人(55.8%)、函館方面が6人(14.0%)、旭川方面が5人(11.6%)、釧路方面、北見方面が各々4人(9.3%)となっている。

方面別\区分	発生件数		死者数		傷者数		方面別\区分	発生件数		死者数		傷者数			
		前年比		前年比		前年比			前年比		前年比		前年比		
6月中	全道	701	40	10	5	813	37	6月末	全道	4,306	243	43	5,077	305	
	札幌方面	507	15	4		573	2		札幌方面	3,216	184	24	-1	3,771	239
	函館方面	40	-16	5	5	62			函館方面	252	-44	6	3	310	-47
	旭川方面	59				75	-6		旭川方面	332	5	5	-4	398	-13
	釧路方面	82	41	1		88	41		釧路方面	396	99	4	-1	457	124
	北見方面	13				15			北見方面	110	-1	4	3	141	2

(4) 月別発生状況の推移

6月中の死者は10人で過去5年平均9.0人を上回っている。
 6月末の死者数は43人で過去平均52.8人を下回っている。



区分\月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
令和5年	13	3	4	4	9	10							
年間累計	13	16	20	24	33	43							43
過去5年平均	8.8	8.0	7.0	8.0	12.0	9.0	14.2	14.4	14.2	13.4	13.8	11.6	
累計平均	8.8	16.8	23.8	31.8	43.8	52.8	67.0	81.4	95.6	109.0	122.8	134.4	134.4

(5) 都道府県別死者

6月中は神奈川県が14人で最も多く、次いで北海道が10人、大阪府外4県が9人となっている。
 6月末は大阪府が81人で最も多く、次いで愛知県が72人、神奈川県が58人で、北海道は43人で9位となっている。

区分\都道府県	神奈川	北海道	大阪	愛知	千葉	埼玉	広島	東京	宮城	茨城	全国
6月中死者数	14	10	9	9	9	9	9	8	8	7	176
ワースト順位	1	2	3	3	3	3	3	8	8	10	-
前年比	1	5	-7	-2	3	4	-1	0	7	5	-15
増減率(%)	7.7	100.0	-43.8	-18.2	50.0	80.0	-10.0	0.0	700.0	250.0	-7.9

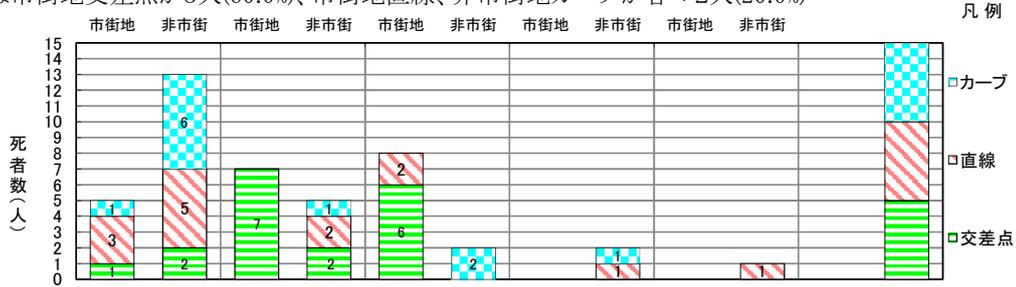
区分\都道府県	大阪	愛知	神奈川	千葉	東京	埼玉	茨城	福岡	北海道	兵庫	全国
6月末死者数	81	72	58	57	52	48	45	44	43	40	1,182
ワースト順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	-
前年比	11	3	0	0	-5	-4	12	15	0	-17	24
増減率(%)	15.7	4.3	0.0	0.0	-8.8	-7.7	36.4	51.7	0.0	-29.8	2.1

3 死亡事故の特徴

(1) 道路別

国道が18人(41.9%)、道道が12人(27.9%)で、市町村道が10人(23.3%)となっている。

- ・ 国道は非市街地カーブが6人(33.3%)、非市街地直線が5人(27.8%)
- ・ 道道は市街地交差点が7人(58.3%)、非市街地交差点、直線が各々2人(16.7%)
- ・ 市町村道は市街地交差点が6人(60.0%)、市街地直線、非市街地カーブが各々2人(20.0%)

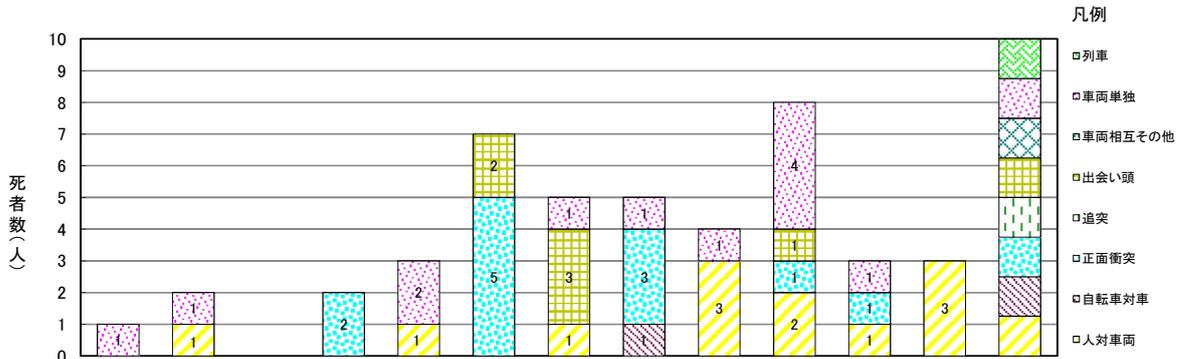


区分\道路別	国道	道道	市町村道	高速道路	その他の道路	計
死者数	18	12	10	2	1	43
構成率(%)	41.9	27.9	23.3	4.7	2.3	100.0
過去5年構成率	43.7	18.4	30.2	2.9	4.9	100.0

(2) 時間別

18～20時が8人(18.6%)で最も多く、次いで10～12時が7人(16.3%)となっている。

- ・ 18～20時は車両単独が4人(50.0%)、人対車両が2人(25.0%)
- ・ 10～12時は正面衝突が5人(71.4%)、出会い頭が2人(28.6%)

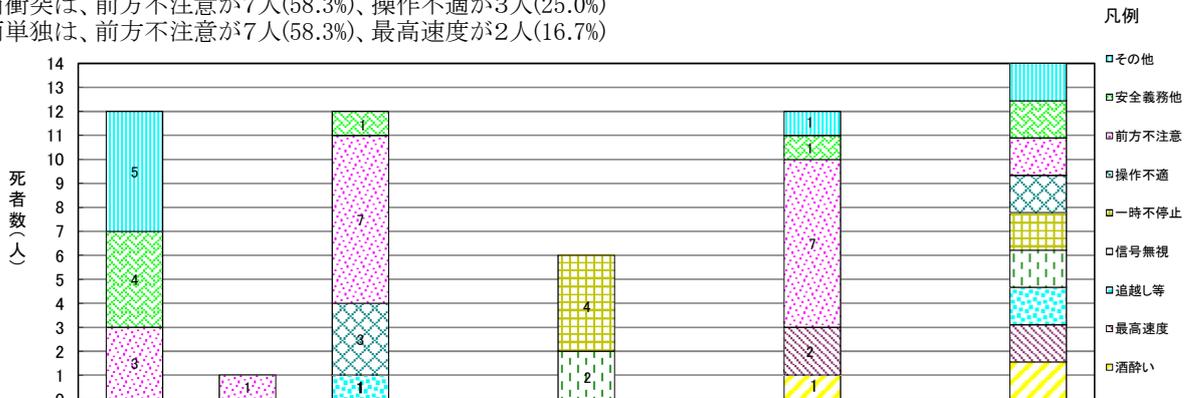


区分\時間別	0～2	2～4	4～6	6～8	8～10	10～12	12～14	14～16	16～18	18～20	20～22	22～24	計
死者数	1	2	0	2	3	7	5	5	4	8	3	3	43
構成率(%)	2.3	4.7	0.0	4.7	7.0	16.3	11.6	11.6	9.3	18.6	7.0	7.0	100.0
過去5年構成率	2.9	2.9	2.4	7.8	11.0	14.3	13.1	16.3	8.2	9.8	7.3	4.1	100.0

(3) 事故類型別

人対車両、正面衝突、車両単独が各々12人(27.9%)となっている。

- ・ 人対車両は、その他(3人の歩行者妨害含む)が5人(41.7%)、安全義務他が4人(33.3%)
- ・ 正面衝突は、前方不注意が7人(58.3%)、操作不適が3人(25.0%)
- ・ 車両単独は、前方不注意が7人(58.3%)、最高速度が2人(16.7%)

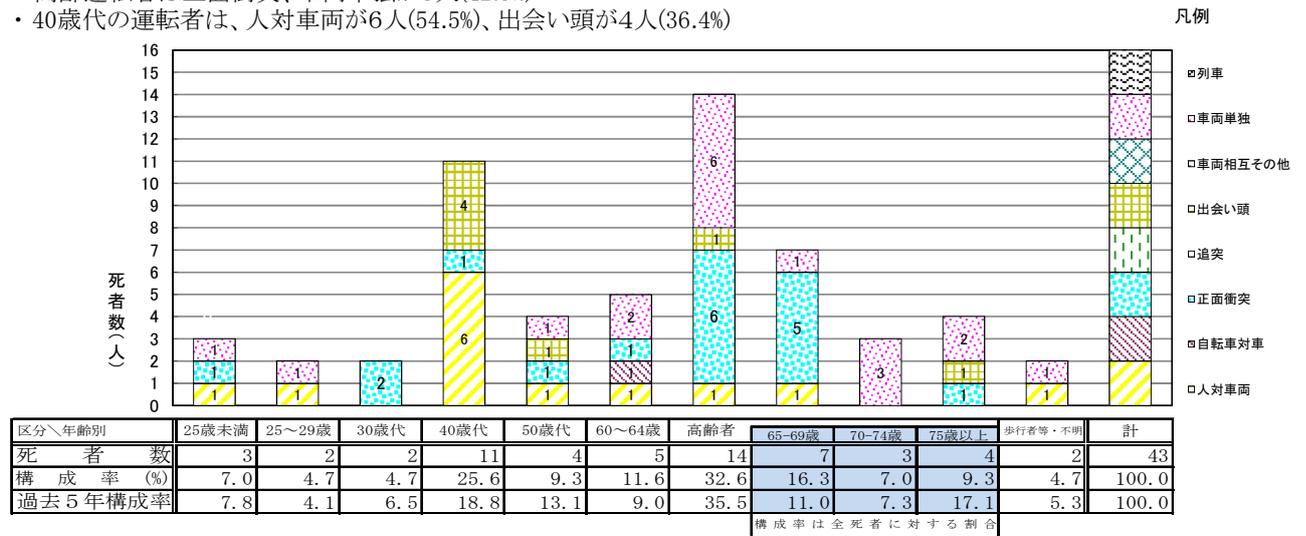


区分\類型別	人対車両	自転車対車	車両相互				車両単独	列車	計
			正面衝突	追突	出会い頭	その他			
死者数	12	1	12	0	6	12	0	43	
構成率(%)	27.9	2.3	27.9	0.0	14.0	27.9	0.0	100.0	
過去5年構成率	26.5	5.7	20.8	1.6	10.2	30.2	0.8	100.0	

(4) 第一当事者の年齢層別

高齢運転者によるものが14人(32.6%)で最も多く、次いで40歳代の運転者が11人(25.6%)となっている。

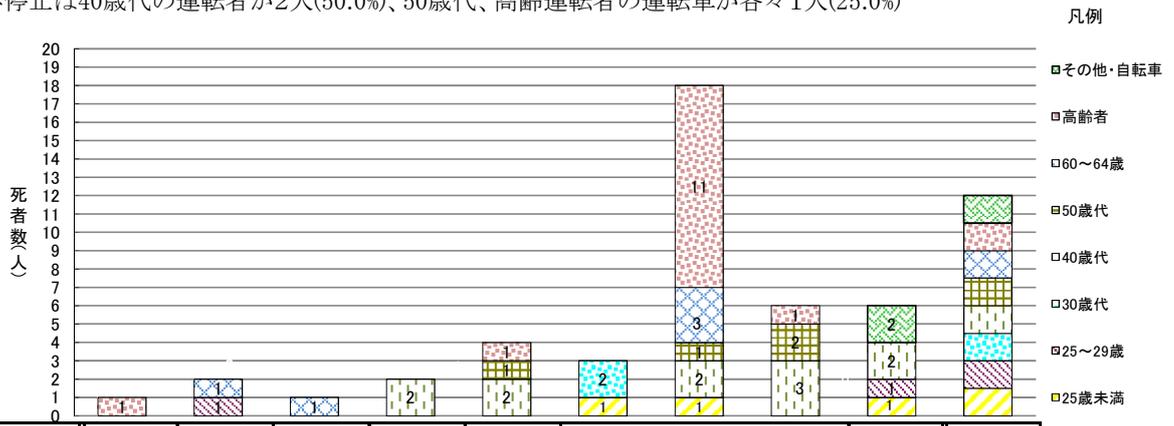
- ・ 高齢運転者は正面衝突、車両単独が6人(42.9%)
- ・ 40歳代の運転者は、人対車両が6人(54.5%)、出会い頭が4人(36.4%)



(5) 第一当事者の違反(原因)別

前方不注意によるものが18人(41.9%)で最も多く、次いで一時不停止によるものが4人(9.3%)となっている。

- ・ 前方不注意は高齢運転者が11人(61.1%)、60~64歳の運転者が3人(16.7%)
- ・ 一時不停止は40歳代の運転者が2人(50.0%)、50歳代、高齢運転者の運転車が各々1人(25.0%)

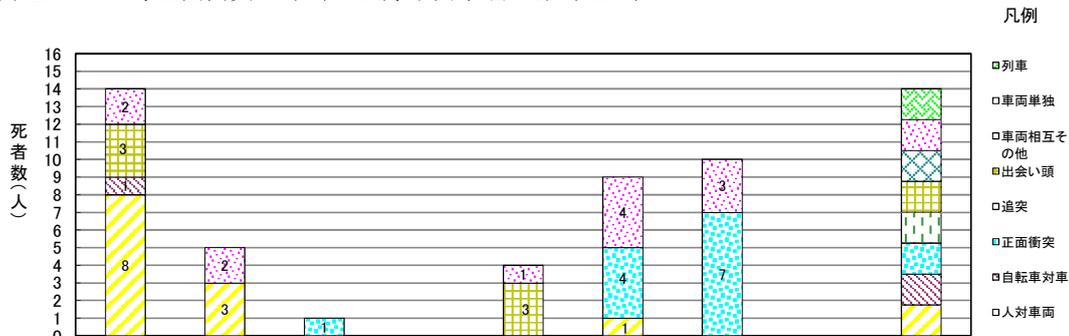


区分\原因別	酒酔い	最高速度	追越し等	信号無視	一時不停止	安全運転義務違反			その他	計
						操作不適	前方不注意	その他		
死者数	1	2	1	2	4	3	18	6	6	43
構成率(%)	2.3	4.7	2.3	4.7	9.3	7.0	41.9	14.0	14.0	100.0
過去5年構成率	0.8	9.4	2.4	4.5	4.1	13.9	30.6	11.8	22.4	100.0

(6) 地形・道路形状別

市街地交差点が14人(32.6%)で最も多く、次いで非市街地カーブが10人(23.3%)となっている。

- ・ 市街地交差点は、人対車両が8人(57.1%)、出会い頭が3人(21.4%)
- ・ 非市街地カーブは、正面衝突が7人(70.0%)、車両単独が3人(30.0%)



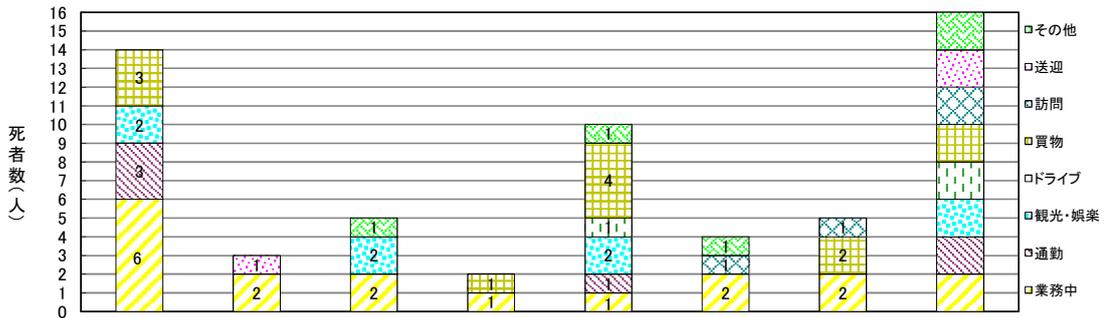
地形道路形状別 区分\	市街地				非市街地				計
	交差点	直線	カーブ	小計	交差点	直線	カーブ	小計	
死者数	14	5	1	20	4	9	10	23	43
構成率(%)	32.6	11.6	2.3	46.5	9.3	20.9	23.3	53.5	100.0
過去5年構成率	31.4	14.3	3.3	49.0	7.3	24.5	19.2	51.0	100.0

(7) 曜日別

日曜日が14人(32.6%)、次いで木曜日が10人(23.3%)となっている。

- ・ 日曜日は、業務が6人(42.9%)、通勤、買物が各々3人(21.4%)
- ・ 木曜日は買物が4人(40.0%)、観光・娯楽が2人(20.0%)

凡例



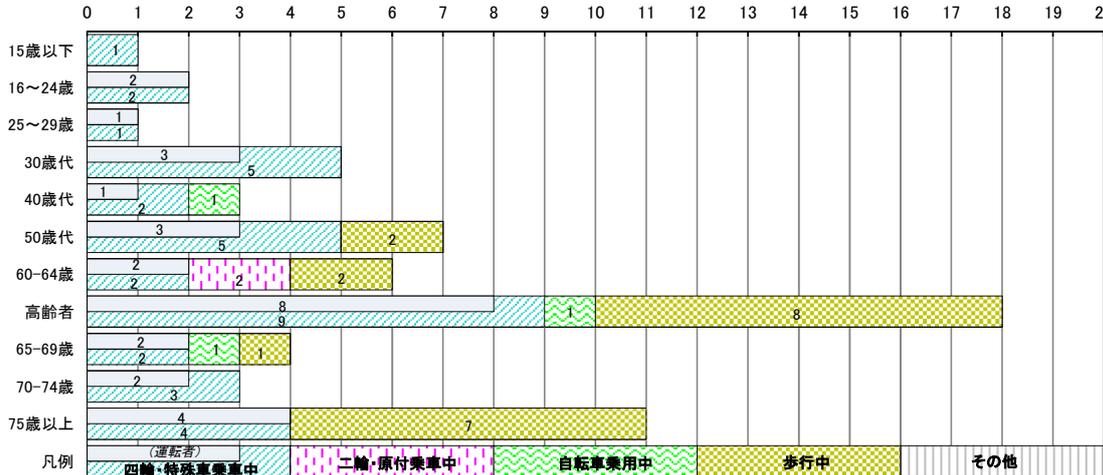
区分\曜日別	日	月	火	水	木	金	土	日	計
死者数	14	3	5	2	10	4	5		43
構成率(%)	32.6	7.0	11.6	4.7	23.3	9.3	11.6		100.0
過去5年構成率	18.4	10.6	13.1	13.1	15.5	17.6	11.8		100.0

(8) 状態別・年齢層別

四輪乗車中の死者が27人(62.8%)で最も多く、次いで歩行中の死者が12人(27.9%)となっている。

- ・ 四輪乗車中の死者別年齢層は、高齢者の死者が9人(33.3%)、30歳代、50歳代の死者が各々5人(18.5%)
- ・ 歩行中は高齢者の死者が8人(66.7%)、50歳代、60～64歳の死者が各々2人(16.7%)
- ・ 死者の年齢層別では、高齢者が18人(41.9%)で、うち75歳以上が11人(61.1%)となっている

死者数(人)



状態別 年齢層別\		四輪 乗車中 (特殊車を含む)	二輪 乗車中 (原付を含む)	自 転 車 乗 用 中	歩 行 中	そ の 他	計	構 成 率	5年構成率
15歳以下	死者数	1	0	0	0	0	1	2.3	1.2
16～24歳	死者数	2	0	0	0	0	2	4.7	4.5
25～29歳	死者数	1	0	0	0	0	1	2.3	2.9
30歳代	死者数	5	0	0	0	0	5	11.6	5.7
40歳代	死者数	2	0	0	1	0	3	7.0	9.8
50歳代	死者数	5	0	0	2	0	7	16.3	11.4
60～64歳	死者数	2	2	0	2	0	6	14.0	9.0
高齢者	死者数	9	0	1	8	0	18	41.9	55.5
65～69歳	死者数	2	0	1	1	0	4	9.3	11.0
70～74歳	死者数	3	0	0	0	0	3	7.0	9.8
75歳以上	死者数	4	0	0	7	0	11	25.6	34.7
計	死者数	27	2	2	12	0	43	100.0	
	構成率	62.8	4.7	4.7	27.9	0.0	100.0	—	—
	過去5年構成率	54.3	11.4	6.9	26.5	0.8	100.0	—	—

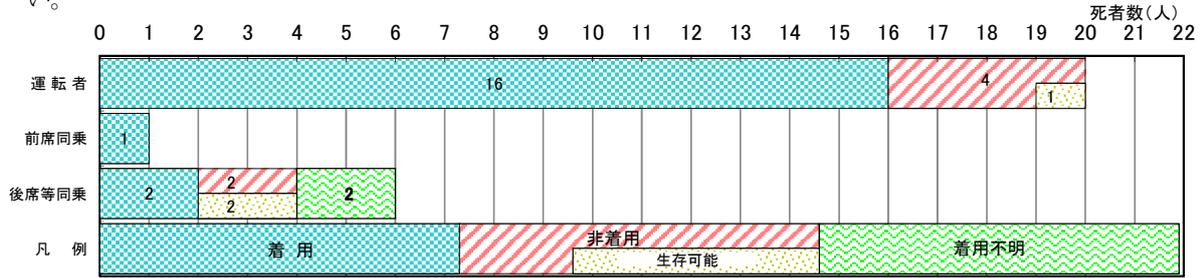
注 高齢者の内訳の構成率は全死者に対する割合。

(9) シートベルト着用状況別

ア 乗車区分別

自動車乗車中の死者27人中、シートベルト非着用者は6人(22.2%)となっている。

非着用者の6人のうち、3人は、車両の破損状況等から見て、シートベルトを着用していた可能性が高い。



区分	四輪乗車中等	着用				非着用				着用不明
		計	運転者	同乗者 助手席	同乗者 後部席	計	運転者 生存可	同乗者(助手席) 生存可	同乗者(後部席) 生存可	
令和5年	27	19	16	1	2	6	4	1	2	2
構成率(%)	100.0	70.4	84.2	5.3	10.5	22.2	66.7	25.0	33.3	7.4

イ 年齢層別

シートベルト非着用者を年齢層別にみると、高齢者が2人(33.3%)、30歳代、40歳代、50歳代、60～64歳が各々1人(16.7%)となっている。

区分\年齢別	25歳未満	25～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	高齢者	65～69歳	70～74歳	75歳以上	その他・不明	計
ベルト着用	3	1	4	1	2	1	7	2	2	3		19
構成率(%)	15.8	5.3	21.1	5.3	10.5	5.3	36.8	10.5	10.5	15.8		100.0
ベルト非着用			1	1	1	1	2		1	1		6
構成率(%)			16.7	16.7	16.7	16.7	33.3		16.7	16.7		100.0

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
高齢者の内訳の構成率は合計数に対する割合。

ウ 損傷加害部位別

シートベルト非着用者6人の損傷加害部位をみると車内他が2人(33.3%)、車外他、天井、座席が各々1人(16.7%)となっている。

区分\部位別	車外放出	車外他	ハンドル	フロントガラス	計器盤	ドア・窓	柱	天井	座席	車内他	その他	計
ベルト着用			8	1		2	1		2	3	2	19
構成率(%)			42.1	5.3		10.5	5.3		10.5	15.8	10.5	100.0
ベルト非着用		1						1	1	2	1	6
構成率(%)		16.7						16.7	16.7	33.3	16.7	100.0
運転者		1						1		1	1	4
構成率(%)		16.7						16.7		16.7	16.7	66.7
同乗者									1	1		2
構成率(%)									16.7	16.7		33.3

注 構成率は区分別の合計数に対する割合。
但し、ベルト非着用の運転同乗者別の構成率は、ベルト非着用の合計数に対する割合。